

地域の振興

各地域固有の特性や地域資源を最大限に生かし、地域住民が誇りと愛着を持ち、安心して暮らし続けることができる地域づくりを行います

資料 4 - 1

(2) 藤島地域

「庄農うどん大作戦」は2021輝く県民活躍大賞を受賞するなど庄内農業高等学校の魅力を広く発信とともに、地域活性化に寄与している。

「Hisu花」を中心とした地域づくり活動を進めており、特にイルミネーションイベントでは集客効果があるものの、今後は地元商店等への誘客、経済効果が求められる。

交通空白地帯の解消や交通弱者対策としてデマンドタクシーを導入し実証運行事業を開始した。今後は藤島地域全域の地域公共交通の再編を図っていく。

(ア) 豊かな田園文化の継承と水田農業革命の実現

- 農業関係者等で組織する「藤島農産物元気倶楽部」の活動支援を通じて、技術交流の他、低コスト・省電力化技術実証圃の設置による先進技術の実践及び「藤島元気米」の販売など、地元産米のPRと流通拡大を図った。
- 「庄農うどん大作戦」をはじめとする、庄内農業高等学校と地域が連携した「庄内農高地域連携事業」を実施し、魅力ある学校づくりに取り組んだ。

農業収入1,000万円以上の経営体割合

現状値	R3実績値	成果指標
16.4% (2017年度)	19.5% (2021年度)	30% (2028年度)
	進捗：B	

ふじ関連イベント・施設入込数

現状値	R3実績値	成果指標
21,615人 (2017年度)	30,507人 (2021年度)	36,800人 (2028年度)
	進捗：B	

(イ) 歴史と文化、交流が彩るふじのまちづくりの推進

- ふじの花まつりやイルミネーション等による地域の魅力発信と誘客を推進した。
- 伝統芸能の保存伝承のため、「藤島伝統芸能振興協会」の活動が持続できるよう支援を行った。

藤島地域の年間人口減少率

現状値	R3実績値	成果指標
△1.1% (2017年度)	△1.6% (2021年度)	△1.5% (2028年度)
	進捗：B	

(ウ) 暮らしやすい“藤島”を実感できる生活基盤の再構築

- 公共交通空白地帯の解消や交通弱者対策として、デマンドタクシーの導入と全域再編に向けた検討を行った。
- 長沼温泉ぼっぼの湯を活用した健康増進や子育て事業の支援を行い、子育てしやすい環境整備を行った。